

■研究・実践の課題（テーマ）

災害時支援キッチンカーの衛生管理システムの構築

■主任研究者 岸本 満

■共同研究者 今井幸子、仙田知子

■研究・実践の目的、方法、結果、考察や提案等の概要

目的：日本赤十字社愛知県支部と本学の連携協定（2014～）に基づく共同プロジェクト「キッチンカーを活用した災害時の食の支援」は、キッチンカーを活用した避難所等の要配慮者（高齢者、母子、慢性疾患者等要配慮者等）に対する支援事業を推進することが目的で、本学地域連携推進研究機構のプロジェクトとして 2022 年度から研究、実践活動を開始し、管理栄養学部の教員と学生が①HACCP の考え方を取り入れた衛生管理マニュアルと②災害時の炊き出しメニュー（支援対象者ごと）レシピ集を冊子体で制作し、2023 年 5 月に日本赤十字社愛知県支部に提出した。本研究・実践はその成果物である「衛生管理マニュアル」のデジタル化（Web サイト構築と動画マニュアル作成）を目的に行われた。

方法・結果：衛生管理マニュアルは主任研究員の環境衛生学研究室が共同研究者の助言を得て Microsoft PowerPoint で編集、A4 版（147 頁）で印刷・製本した（目次：資料 1）。

デジタル化は本学メディア造形学部映像メディア学科 山本努武准教授に依頼し 4 年生の澤田将之さんを中心に山本ゼミ学生が Web デザインし、PC、スマホで読める「衛生管理マニュアル」を制作、その成果物は 2024 年 1 月 16 日（火）～21 日（日）に愛知県立美術館 8 階 美術館ギャラリーで行われた第 19 回卒業・修了製作展で限定公開された。この Web サイトの公開は 2024 年 4～5 月を予定している。この Web サイトが公開されることにより、キッチンカーで炊き出しを行う方が、いつでもどこでもマニュアルを参照して衛生管理について学ぶことができる。

一方、動画マニュアルの制作は実施できなかったので 2024 年度継続の課題とする予定である。また、デジタル化（Web 化）により、マニュアルの改訂や編集、情報追加が容易になったので、年に 1 回以上見直しを行い陳腐化しないように活用を促していきたい。

さらに、共同研究者の富士産業㈱の今井幸子さん、仙田知子さんは 2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震の支援活動を富士産業㈱の完全調理車両（キッチンカー；https://fuji-i.com/move_kitchen/）で実践した。災害時の支援活動におけるキッチンカー活用の利点などをまとめた（資料 2）